

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島北高等学校 学校運営協議会 (第2回)
  
- 2 開催日時 令和5年9月7日(木) 9:30~11:30
  
- 3 開催場所 羽島北高等学校会議室  
開催にあたり、委員による北翔祭(文化祭)参観を実施した
  
- 4 参加者  
会長 三輪 浩子 社会福祉法人羽島郡福寿会 事務局長 (欠席)  
副会長 神山 久美子 羽島北高等学校PTA 3年次副委員長  
委員 青木 秀益 柳津青少年育成市民会議 推進委員 (欠席)  
小川 篤子 柳津佐波女性の会  
熊谷 康 カラフルタウン岐阜 プレジデント  
河野 公洋 岐阜聖徳学園大学経済情報学部 教授 (欠席)  
廣瀬 進一郎 北塚地区自治会 顧問  
学校側 上田 和伸 校長  
種田 昭彦 教頭  
税所 淳子 事務長  
鷲見 浩章 教務部長  
福島 佳代子 進路支援部長  
須田 勇人 生徒支援部長

## 5 会議の概要（協議事項）

(1) 「令和5年度生徒及び保護者等を対象とするアンケート評価集計」等をもとにした本校の現状と課題について

意見1：教員の「働き方改革」を効率よく効果的に進めていくためには、地域等の理解と協力が不可欠である。学校側の改革の意図等を汲み取り、学校改革の手助けをしていきたい。

意見2：「働き方改革」の一つである子育て支援に係る休暇制度（※男性）について、特定の個人と業務が密接に関連している場合に融通が利かないことが多く出てくる。そのようなことを見据えながら、業務の代行対策等を組織としてあらかじめ講じておく必要がある。

意見3：制服等の服装規程に係る改革について、規程変更の存在理由がよく分かり、合理性を有するものである。

意見4：家庭内における親子のコミュニケーションの時間が減少しているのがとても気になる。親が共働きの場合、その傾向が顕著となる。その意味において、土曜日や日曜日の閉校日に親子のコミュニケーションの時間の確保につながる学校改革は重要な視点である。

意見5：探究学習などにおける学校内の学びの成果について、学校外で積極的に発表する機会を作り出していくことを考えてみてはどうか。全員一律でなくても、有志による発表で構わない。そのきっかけとして、他者の発表を聞きに行くということが大切である。

## 6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、今年度の前半を終えての課題や今後の学校運営等について、どの委員からも活発に意見が得られ、本校の運営方針やその改善のための具体的な手立ての示唆を得た。すぐに改善できる点については、実行していく。

また、学校運営協議会委員の方々はもとより、学校の職員間でも情報を共有し、未来志向の学校運営を積極的に行っていくことを確認した。